２０１６年（平成２８年）６月１８日（土）日本経済新聞

トマトジュース 農家自ら製販

横浜銀が支援

横浜銀行は農業と製造業、流通業を一体で進める6次産業化に協力する一環として、神奈川県茅ケ崎市の農家「野崎農園」のトマトジュース開発を支援した。

補助金受給の資格を得られる総合事業計画の策定を助言、加工場として社会福祉法人「進和学園」（平塚市）を紹介し、商品化に結びつけた＝写真。同農園の直売所で販売を始めた。１８０ミリリットル入りで税込み３５０円。

横浜銀行はこれまで6次産業化への協力の試みとして「ちがさき牛」の輸出支援などをしている。